



ライオンズクラブ国際協会
335-C 地区機関紙

No.564



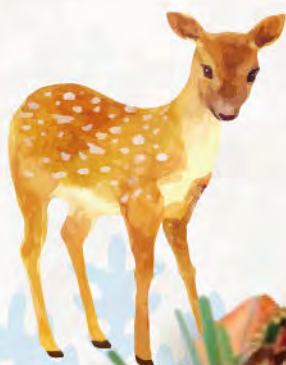
ザ・ライオン タイムズ

12

December
2019

アクティビティスローガン
「心ひとつ ひろがる奉仕」

ガバナーテーマ
「笑顔と仲間の輪」



<今月の特集>

- 公式訪問 6R2Z
- 2019年度夏期YCEレポート
- 第32回国際平和ポスターコンテスト受賞作品

京都府知事 表敬訪問

日時：2019年8月2日 11時30分～

場所：京都府庁

随行員

松岡 勲 第一副地区ガバナー
艸香春治 キャビネット幹事
泉谷 明 キャビネット会計
岩澤有徑 MC・IT副委員長

今回お世話になった方

京都府議会議員 秋田公司 様

厳しい暑さが続く8月初め、京都府庁に西脇隆俊京都府知事を訪問いたしました。
西脇知事は、お住いやご近所のようなすを皮切りに、京都を訪れる観光客についていろいろな例を紹介されました。観光で生きる奈良との共通点も多くあり、なかなか雰囲気でお鍛冶ガバナーとのお話がはずみました。

ガバナーは、現在お住いの奈良の春日大社やご先祖が京の三条の刀鍛冶であったことから京都とのご縁をお話しされました。

知事から、奈良県との境にある奈良の一部のような木津川市は、昔も栄えていたが今後ますます発展をしていくとのお話もあり、共に手を結び進んでいきたい思いをもっておられるようでした。

最後に、ガバナーから平城宮跡歴史公園の「大極殿」をモチーフにした今年度のバナーや能「小鍛冶」をイメージした多目的バッジをお渡しし、記念撮影をして知事応接室を後にしました。



表 敬

奈良県知事 表敬訪問

日時：2019年8月6日 11時55分～

場所：奈良県庁

奈良市長を訪問させていただいた後、奈良県庁に向かい荒井正吾奈良県知事を訪問いたしました。

知事は、まず知事室から見える新しくできた「奈良公園バスターミナル」の屋上ビアガーデンを紹介されました。夜になると涼しい風が吹いて気持ちいいですし、知事公舎の白い壁のライトアップが美しいとのことでした。また、奈良県では「大宮通りプロジェクト」と称して、奈良公園と平城宮跡を結ぶ大宮通り周辺を一体的・統合的に整備しているので、ぜひ協力していただきたいと述べられました。

小鍛冶ガバナーからは、来年春に完成する予定の奈良県コンベンションセンターで4月25日(土)に年次大会を行わせていただくこと、そして知事にぜひとも出席していただきたい旨をお伝えいただきました。知事は、完成後さっそく大きな大会をするという計画にたいへん喜んでおられました。

最後に、ガバナーから今年度のバナーや多目的バッジを進呈させていただき、記念撮影をして知事室を後にしました。

随行員

艸香春治 キャビネット幹事
泉谷 明 キャビネット会計
北岸秀規 MC・IT委員長
森田一成 年次大会委員長
森村彰博 キャビネット運営委員長



奈良市長 表敬訪問

日時：2019年8月6日 10時00分～

場所：奈良市役所

毎年広島平和記念式典が行われる8月6日、奈良市役所に仲川げん奈良市長を訪問いたしました。

奈良市長は、奈良市付近に予定されているリニア新幹線の駅や奈良市役所南側に来年春に完成する奈良県コンベンションセンターについてお話をされました。小鍛冶ガバナーからは、私達のライオンズクラブ国際協会335-C地区が2020年4月25日(土)にそのコンベンションセンターで年次大会を行う予定であること、そして奈良市長にぜひ出席していただきたい旨を伝えていただきました。

森田一成奈良市議会議長が地区年次大会委員長をさせていただくことも市長にお伝えしたところ、市長からは、よほどのことがない限り必ず行かせていただくという約束をしていただきました。

そしてガイダンスをひろげながら、ガバナーから今年度のバナーや多目的バッジについて説明していただいた後、それらを進呈させていただきました。

再度、リニア新幹線のルートについての話題で盛り上がり、限られた時間ではありましたが楽しく歓談することができました。



随行員

舛香春治 キャビネット幹事
泉谷 明 キャビネット会計

北岸秀規 MC・IT委員長
森田一成 年次大会委員長
森村彰博 キャビネット運営委員長

訪 問

滋賀県知事 表敬訪問

日時：2019年8月26日 11時00分～

場所：滋賀県庁

まだまだ残暑が厳しい8月の終わり、滋賀県庁に三日月大造知事を訪問いたしました。

ガバナーは、祖母の里が滋賀県の信楽であることから、その思い出を話されました。知事は、2019年度後期から始まる連続テレビ小説、焼き物の里・信楽を舞台に女性陶芸家の波乱万丈な物語「スカーレット」が放映されることを紹介され、楽しいお話が始まりました。

聖武天皇によって「大仏建立の詔」を発せられたのは、近江紫香楽宮であったことから、現在奈良にある大仏は、ひょっとしたら滋賀県になっていたかもしれないという歴史や大雨が降った後でしたので琵琶湖の水の放流などが話題にのぼりました。

ガバナーは、現在のライオンズクラブの現状をお話しされるとともに、滋賀県でのいろいろな活動をお伝えされました。知事は、滋賀県の各地でのライオンズクラブの教育・文化活動や奉仕活動に感謝の意を表されました。

最後に、ガバナーから「大極殿」をモチーフにした今年度のバナーや能「小鍛冶」をイメージした多目的バッジをお渡しし、記念撮影をして知事応接室を後にしました。



随行員

舛香春治 キャビネット幹事
泉谷 明 キャビネット会計
中島哲男 6Rリジョン・
チェアパーソン
北岸秀規 MC・IT委員長



2019年度 夏期YCE来日学生歓迎会

日時:2019年7月16日 **場所:リーガロイヤルホテル京都**

2019年7月16日、リーガロイヤルホテル京都にて2019年度夏期YCE来日学生歓迎会を開催いたしました。

今年度夏期はフィンランドよりカスペル クヤンスウさんと台湾よりリン ユー チェンさんの2名を受入れました。

当日は、ホストファミリーの皆様、ホストクラブのメンバーの方々、地区ガバナー・小鍛冶をはじめキャビネット役員、地区YCE委員会等が出席し、お二人を温かく迎えてスタートいたしました。

出席者の紹介から始まり、来日学生の紹介へと進み、地区ガバナー・小鍛冶より来日学生を気遣う温かなご挨拶を頂戴いたしました。

次に地区YCE委員長・吉川からは、今回の受入れにご協力頂いた関係各位への感謝とお礼を、そして来日学生には滞在期間中健康に留意して日本での良い思い出を作って頂き、皆さんの将来に役立ててもらえればとのお話がありました。

その後、地区ガバナーよりプレゼントが手渡され、バナーとバッジの交換が行われました。

地区委員会からは、東京オリンピックのオフィシャルTシャツをプレゼントいたしました。

笑顔でプレゼントを受けとった二人は、打ち解けた様子でディナーに移り、参加者を交えて楽しい時間を過ごし交流を深めました。

食事の後の来日学生のスピーチではお二人とも流暢な日本語で丁寧な挨拶をしていただき、二人とも日本への渡航をとて嬉しく楽しみにしていたことや今回お世話になった方々への感謝の気持ちを言葉にされました。

懇親会の最後には記念撮影を行い、終始笑顔で和やかな雰囲気の中、閉会いたしました。

来日学生には短い期間ではありますが、日本での出会いと経験する全ての事が、今後の彼らの人生の中で役立つ瞬間がある事を願っております。

未来にはばたく青少年に多くを学ぶ機会が与えられる来日学生の受入れは、皆様方の多大なご協力で成り立っておりますことに心より感謝しております。

今後も、地区YCE委員会の事業を進めて参りますので、ご協力、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

地区YCE副委員長 二股純一





YCE派遣レポート

派遣先:アメリカ 京都御室LC:山川遥香

私は今回YCE夏期派遣プログラムで8月3日から約3週間アメリカ、カンザスを訪問させていただきました。カンザスはアメリカ中西部に位置しています。ニューヨークなどの都心部とは違い一面に大草原が広がり、馬や牛などの動物に出会えるような場所でした。京都とは真逆の地だったのでもって新鮮でした。アメリカ人は日本人とは違いどんな時でも常に笑顔でした。それを強く感じたのは、ホストマザーの姉の旦那さんの心臓の手術に立ち会った際に、手術が始まる前に病室で会った時にあと数分後に手術が始まるとは思えないほど笑顔が絶えなかったからです。アメリカ人がいつまでもいろいろなことに挑戦することが出来るのは笑顔にあるのではないかと私は思いました。

私のホストファミリーは70歳の夫婦が暮らしている家でした。毎日、いろいろな所に連れて行ってもらったりして、とても充実した毎日を送ることが出来ました。ホストファミリーの友達と大学の野球チームの試合を見に行ったり、旅行に連れて行ってもらったりと、毎日たくさんの発見がありました。約3週間のプログラムは、あっという間に過ぎていきました。ホームステイはとても楽しかったので機会があればほかの国にも行ってみたいな、と思いました。

最後に、たくさんのことを経験できる機会を与えてくださったことにとても感謝しています。



派遣先:フランス 京都紫明LC:鳴瀧駿吾

私は今回の派遣でフランスという国の人たちに囲まれたことがいちばんの収穫でした。彼らは人との付き合いを大切にしているのがよくわかりました。日本人はあまり好きや感謝の気持ちを口にしない人が多いと思います。照れや言わなくてもわかるという気持ちからであると思いますがフランスの人たちに比べると圧倒的に少ないことを知りました。母が子に、友達同士に、ご近所さんに、偶然すれ違った人たちにまで頬にキスをしあってメルシーと感謝を伝えていました。笑顔でニコニコしている人たちが多く、言葉がわからずとも幸せな気持ちになりました。3週間私は日本の暮らしと比べていました。友人や家族に対して感謝の気持ちを言葉で伝えられていたのかと自問しました。やはりとても少なかったです。小さなことに對してもありがとうと口にするだけで相手に伝わり周りの空気を明るくできる存在になれると思います。日本では言える人が少ないからこそまずは自分から変わっていこうと思いました。長い休みをいただいた気分でした。自分に足りないところやこれから社会に出るまでにどうなるべきか、フランスの中にもヒントはあったしこれから日本でも探す心持を準備する期間になりました。最後にはなりましたが派遣して下さったライオンズクラブの皆様、貴重な経験ありがとうございました。



1600年代のラム酒



異文化交流



フランスの夕暮れ

夏期派遣を終えて

派遣先: ニュージーランド 宇治LC: 畑中安未



私は派遣生としてニュージーランドで4週間ホームステイをしてきました。訪れたのはネイピア、クライストチャーチ、クイーンズタウン、オークランドの4都市です。4つのホストファミリーにお世話になり短い間でしたがどの家族とも素敵な思い出を作ることが出来ました。

言葉の壁はありましたが、ゆっくり話してくれたり、私が伝えようとしていることにしっかり耳を傾けてくれたりして通じなくて困った経験はほとんどありませんでした。毎日色々なところに連れて行ってもらいました。なかでもネイピアの隣町ヘースティングズの女性の市長さんから話を聞いたことはとても貴重な経験だと思います。聞き取れなかった内容も多かったですが町に住む人が充実した暮らしを送れるよう日々様々な事業に取り組んでいることを知りました。また議会を行うホールも案内して貰いました。議会では住民は発言することはできませんが誰でも自由に傍聴することができるそうです。その説明のときに市長さんの「住民には議会に参加する権利があって議員が何を話して何を決めているのか知るの当然」という言葉が印象に残っていて、より良い社会をつくるには重要なことだと強く思いました。

ニュージーランドは自然が多く星もキレイに見れ、親切でフレンドリーな人が多いとても素敵な国でした。このような貴重な機会を頂きありがとうございました。



夏期派遣を通して

派遣先: オーストラリア 久美浜LC: 山岡泰斗



この度、夏季の語学留学を通して、外国語でのコミュニケーションをとることの面白さを主に経験することができたと共に、グローバル化が急速に進む中で外国語での交流は非常に大切なことであることを再確認できました。また、ホストファミリーになって頂いた方々は心から歓迎してくださり日々充実した生活を送ることができました。印象深く残ったこととして、文化の交流が挙げられます。まずに、言語をお互いに教えあうこと、次いで、食事や挨拶など「いただきます」等一にわたって興味関心を深められたと思います。また、多くの人との出会いがあり皆明るく接してくださったので別れがとても辛かったです。出会いの喜び、別れの悲しみが日本の倍強かったのでそんな、素敵な毎日を過ごす中で、自分自身に何が足りないのかも気づかされる場面—英語力の不足、コミュニケーション能力等—も多々あり、今後この派遣で培ったものを活かして更に勉学に励みたいと思います。この度、この派遣に関わってくださったLCの皆様、家族、トロントLCの皆様、そして、オーストラリアの家族に深く感謝しています。本当にありがとうございました。





大切な出会い

派遣先：オーストラリア 大和郡山LC：迫遥菜

私は、8月1日に日本を出発し、2日から22日までオーストラリアのシドニーに住んでいるホストファミリーにお世話になりました。約3週間という期間は初めのうちは長いよう感じましたが、過ごしてみれば本当に一瞬でした。

無事、オーストラリアの空港に到着するとホストマザーのヘザーが待っていました。8月で猛暑だった夏を忘れてしまうほど、シドニーは湿気のないからっと晴れた天気で少し肌寒かったです。街並み、人々、看板の文字などを目にする、ここは日本ではないと改めて実感しました。

ホストファミリーは、ご主人のロンと奥さんのヘザーの二人でした。二人はもちろん、二人の息子さん娘さん家族みんなとても仲が良く、明るく優しく、私達にもたくさん紹介してくださいました。ヘザーは、ロンが仕事でいない間はもうこれ以上行くところはない！というほど、ハーバーブリッジからオペラハウスの有名観光スポットから綺麗な海が一望できる穴場までほぼ毎日いろいろな所へ連れて行ってくださいました。会話をする時に聞き取れなかったり分らない時には、同じ派遣留学生の土肥さんと協力して理解の手助けをし合えたので英語に関して不安はなかったです。土肥さんとは初めて会ったとは思わないほど意気投合して仲良く過ごせました。ホストファミリーにも友達にも出会えて、最高の夏休みでした。



YCEレポート

クヤンスウ カスペル(Kasper Kujansuu) フィンランド
第1ホストクラブ:京都むらさきLC 第2ホストクラブ:京都LC



日本にいる間、問題はありませんでした。皆さんはとても優しく私のことをお世話してくれました。途中にお腹が減ることもありませんでした、旅行の始めにスケジュールが厳しすぎて私はとても疲れました。でもライオンズのメンバー(京都むらさきライオンズクラブと京都ライオンズクラブ)の皆様はとてもよく私の願いをかなえてくれました。毎日が新鮮で色々なことをやりました。良かったですし、良い経験をもらいました。素晴らしい旅でした。ホーストファミリー達もとても素敵で優しくて面白かったです。ありがとうございます。



思い出

リン ユウ チェン 林 俞辰(LIN YU-CHEN) 台湾
第1ホストクラブ:舞鶴LC 第2ホストクラブ:長浜LC



皆さんこんにちは!私は台湾出身のYCEメンバーの林俞辰です。

私は16歳です。でも私と一緒に来た学生の殆どは大学生でした。また、私は1人だけで海外へ行くのは初めてでした。なので日本に来る前は不安で落ち着かず、緊張して眠れませんでした。日本と台湾はそれほど遠くないですが、私はとても長い旅に感じられました。

私には大好きな2つのホストファミリーがいます。1つ目は舞鶴市に住んでいるホストファミリー、もう1つは米原市に住んでいるホストファミリーです。どちらもとても親切にしてくれたので、私は彼女たちと一緒にいる時間がとても楽しかったです!第1ホストのお母さんは英語の先生で、とても英語が上手でした。第2ホストのお母さんの仕事は警察官で、とても素晴らしいと感じました。また、まゆは私と同じ歳で一緒にいてとても楽しかったです。

その他にも、私と同じYCEでフィンランドから来たカスペルに会えてとても嬉しかったです。

日本にいられる時間は飛ぶように進み、私はもう少しで台湾へ帰ることが想像出来ませんでした。最後の日が近づいても気分は初めて日本に来た時のようでした。日本の皆さんが親切で情熱的だったので、私の第2の家族が日本に2つも出来たと思えました。言葉にするのはとても難しいですが、思い出は私の中から消えることはありません。私はあなた達を愛しています!また会えることを楽しみにしています!





2019～2020年度 ライオンズクエストプログラムセミナー

梅雨明け直後で、台風発生のさなかの暑い中、7月26日(金)14時より、リーガロイヤルホテル京都におきまして、ライオンズクエストプログラムセミナーが盛大に開催されました。当日の参加者は小鍛冶地区ガバナーはじめ106名の多数の参加がありました。

地区ライオンズクエスト副委員長のL安谷清春の総合司会で始まり、L田中善隆副委員長による講師並びに出席者の紹介があり、L杉江学副委員長から、資料の確認があり、L岡本哲雄委員長の挨拶があり、「計9箇所のライオンズクエストワークショップを行う」ことと、このセミナーの開催そして、次年度のワークショップの日程と場所を決める委員会方針説明、今回、「1デイ開催が可能になったことと、教材の電子化」という大幅な改正点の説明等がありました。

L小鍛冶地区ガバナーの挨拶では、このプログラムの開発者「リックリトル」の苦労話、そして、地区内各クラブに対して、このライオンズクエストプログラムの普及活動にご協力をお願いをされました。引き続きL後藤335複合地区ライオンズクエスト委員長挨拶にうつり、「強い意志」について、継続・繰り返しやることが、強い意志を持つことに繋がり、それが即ち「ライフスキル」であるとのお話がありました。

続いて、ライオンズクエストプログラムの説明DVDの上映にうつりました。映像の中では子ども達の感想や、取り組まれている先生のライオンズクエストに対する感想や、教師自体が変わっていくようなお話がされていました。「子ども達が変われば、先生が変わり、最後には学校が変わる」というような影響が効果として現れるのではと感じました。

続いて、当日のメインイベントの外川澄子認定講師から約1時間20分ほどの講演がありました。「今なぜライオンズクエストプログラムなのか」というテーマでお話がありました。まず①ライオンズクエストの生い立ちと普及活動、②今子ども達に身に付けさせたい力は?③ライオンズクエストプログラムの特徴、④体験してみようライオンズクエストプログラム、⑤ワークショップが変わります!という5つの点でのお話でした。また、参加者全員で行う「エネジャイザー」では「餃子ジャイケン」が3人のグループで行われ、大いにリラックスできました。そして、聞き方上手のスキルを参加者3人のグループに分けて行われました。そして、聞き方上手の「悪い聞き方」と「良い聞き方」に分け、外川講師と安谷副委員長との掛け合いが大変面白く感じました。悪い聞き方では、相手の目を見ていない、他のことをしていた、相手の話の腰を折ることや、自分勝手な意見などが参加者から指摘され、聞き方にも上手下手もあるのだと、改めて再確認致しました。

最後にL下田吉美から、「奈良県での取り組み」のお話がありました。奈良県では、県教育研究所で、奈良県小中学校校長会を通じて、県内市町村の小中学校校長会に開催案内され、そして各小学校の校長に伝わり、各学校から参加の返信があるというシステムで、「クラブは何もしなくてよいシステム」となっております。参加者はこの頃は初任者研修を目的にした、若い教員の先生が多くなっております。そして、必ず、「アンケートと感想文」を書いて頂き、編集した文章を各参加者の校長先生そして各ライオンズクラブに送付するといった将来の参加者を増やすために行われております。毎年継続化され、行事化されることで、続いていることはありがたいこととあります。学習指導要綱に「アクティブラーニング」が文科省提唱され、アクティブラーニング＝ライオンズクエストであるので、このことを案内文などに使用すると参加者が増えるように思われる。以上のとおり報告がありました。

最後にL村上仁副委員長から閉会の辞があり、無事修了となりました。2時間半の長丁場でしたが、皆様大変お疲れ様でした。



本年度地区内9箇所のワークショップが開催されますが、各担当クラブの皆様何卒ご支援・ご協力をお願い致します。

地区ライオンズクエスト
委員長 岡本哲雄



グドラン・イングバドター LCIF理事長公式訪問および懇親会

日時: 2019年7月29日(月)

場所: 名古屋市・キャッスルプラザ

午後2時より330-B地区LCIFコーディネーター・櫻井貴裕司会のもと、334複合地区ガバナー協議会議長・橋本勝策先導で、グドラン・イングバドターLCIF理事長ご夫婦入場により公式訪問が始まりました。北海道から沖縄の全国の複合地区より約260名が出席されました。

LCIF西日本エリアリーダー・丸山正芳開会の挨拶、両国国歌斉唱、LCIF東日本エリアリーダー・大石誠よりご来賓が紹介され、LCIF理事・鈴木誓男の歓迎のことばの後、LCIF理事長の活動報告のビデオが上映されました。国際理事・安澤荘一からLCIF理事長の紹介後、LCIF理事長・グドラン・イングバドターの挨拶と講演がありました。その講演の中で、キャンペーン100を用いた人道支援・視力保護・災害援助・ライオンズクエストプログラムによる青少年に力を・糖尿病との闘い(新しい重点分野)・食糧問題の取り組み・小児ガン・環境問題等を報告されました。

この後、キャンペーン100国際委員長・元国際会長・山田寛紘の講演があり、キャンペーン100のお礼と今後のLCIFについて、様々な問題に柔軟な考えを持って活動と提案をしていく時代になってきた事と、これからの日本と日本人についても述べられました。

キャンペーン・LCIFアワード授与も沢山の方々为全国より集い、登壇されアワードを授与されました。

返礼のことばを、一般社団法人日本ライオンズ理事長・識名安信から感謝の言葉と引き続き100ドル達成のお願いと、キャンペーンエリアリーダー・菅原雅雄が閉会を宣言しました。

地区キャビネット運営副委員長 若原邦弘





第1回キャビネット会議

日時：2019年7月30日 場所：リーガロイヤルホテル京都

7月30日(火)、リーガロイヤルホテル京都に於いて、第1回キャビネット会議が開催されました。

地区ガバナー・小鍛冶正明の開会ゴングのあと、地区キャビネット幹事・舛香春治より定足数の確認及び本会議の成立宣言が行われました。

地区ガバナー・小鍛冶正明の開会の挨拶では、この一年間のライオンズクラブの活動への協力の要請と、猛暑の中での出席者の健康に対する気遣いのお言葉がありました。

続いて名誉顧問会議長・前地区ガバナー・南英三の挨拶では、ダーウィンの進化論を引用され、クラブの規模の大・小に関係なく変化に対応できる組織だけが存続できると、ご自分の信念を熱く語られました。そして小鍛冶正明ガバナーから前地区キャビネット役員及びホストクラブ会長に感謝状と記念品が贈呈されました。

規約の定めにより小鍛冶正明が議長に選出され議事進行に入りました。議案書通りに滞りなく各項目の審議が執り行われ、そして最後に地区LCIFコーディネーター・松岡勲、地区GSTコーディネーター・田端俊三、地区GLTコーディネーター・藤本経次、地区GMTコーディネーター・針田一郎、そして地区FWTコーディネーター・金田孝子より各々の委員会の取り組みについての丁寧な説明と、その活動に対する理解と協力の要請が熱心に行われました。

そして本日の会議の締め括りとして、第1副地区ガバナー・松岡勲が本日出席の地区役員全員で小鍛冶ガバナーを支えていきましようとし強く挨拶され、第1回キャビネット会議は無事終了いたしました。

地区キャビネット運営委員 富川哲男



ガバナー公式訪問 6R2Z



Dr. ジュンヨル チョイ国際会長公式訪問 並びに歓迎晩餐会

日時:2019年9月11日 14時30分～ 場所:名古屋市・キャッスルプラザ

9月11日(水)、日韓関係の悪化で開催が危ぶまれていたDr. ジュンヨル チョイ国際会長公式訪問並びに歓迎晩餐会が名古屋市・キャッスルプラザで行われました。お昼過ぎまで335-C地区の公式訪問がありましたので、地区ガバナー及び随行地区役員は歓迎晩餐会からの参加となりました。

公式訪問終了後、参加者9名が合流し晩餐会に出席しました。まず国際会長Dr. ジュンヨル チョイ及び令夫人Mme. スンボク ヤンが入場されました。お元気に手を振られて入場された国際会長ご夫妻に、出席されたみなさまから盛大な拍手が送られました。

国際理事L川島正行より開宴のことばがあり、続いて国際理事L渡部雅文の乾杯で祝宴が始まりました。なごやかな雰囲気で開催晩餐会が行われました。





地区GMT・FWT合同セミナー報告

2019年8月29日(木) 14:00から、リーガロイヤルホテル京都にて、地区GMT・FWT合同セミナーが開催されました。

地区GMT委員長L八木光次の開会挨拶で始まり、地区ガバナーL小鍛冶正明が挨拶され、「会員増強と退会者防止」に務めるとともに、新たに3クラブの結成を目標に活動する事を表明され、皆様のご支援とご協力をお願いしますと挨拶されました。

セミナーでは、まず335複合地区GMTコーディネーターL児玉保次が「会員増強について」スピーチされ、続いて地区GMTコーディネーターL針田一郎が、先に行ったアンケートの結果について発表されました。

休憩をはさみ、クラブ支部について地区FWT委員長L土高安子がスピーチされ、続いて京都乙訓ライオンズクラブL小西章と咲乙姫会支部L脇田由美子より、支部活動の実際について具体的なお話をききました。最後に地区FWT副委員長L若山由紀子が、ヘッドネーションの説明をされ、各クラブでの実施を要望するスピーチされました。

閉会挨拶では、地区コーディネーターL金田孝子より、今回のセミナーに対するメンバーの積極的な参加と協力に謝辞が述べられ、定刻に終了しました。

地区GMT副委員長 鳥居肇





2019～2020年度 クラブLCIFコーディネーター会議

8月24日(土) ホテルボストンプラザ草津、8月31日(土) リーガロイヤルホテル京都、9月14日(土) 奈良ロイヤルホテルにおいて、午後3時よりクラブLCIFコーディネーター会議が開催されました。

地区LCIF副委員長L小泉光太郎(滋賀)L鈴木利孝(京都・奈良)の司会のもと、講師・出席地区役員の紹介がありました。

最初に、地区LCIF委員長L八木克之よりの挨拶、続いて地区ガバナーL小鍛冶正明、第1副地区ガバナー・LCIF地区コーディネーターL松岡勲より挨拶を頂きました。続いて、335複合地区LCIFコーディネーターL夏有民による「LCIF全般について」の講演、その後、10分の休憩をはさみ、地区LCIF委員長L八木克之による「LCIF100キャンペーン」についての講演がありました。

続いて、第1副地区ガバナー・LCIF地区コーディネーターL松岡勲による「LCIF・MJFを正しくご理解頂く為に」の講演がありました。

閉会の挨拶では、第2副地区ガバナー・LCIF地区キャンペーンコーディネーターL佐々木由美子より今年度のLCIFの方針とご協力を参加者の皆様に熱くお願いされ、335-C地区クラブLCIFコーディネーター会議を無事終えることが出来たことを感謝して報告とさせていただきます。

地区キャビネット運営副委員長 L若原邦弘





各リジョン別 献血・視力・聴覚福祉委員長会議

今年度も恒例の 335-C 地区献血・視力・聴覚福祉委員長会議を各リジョン別に開催させて頂きました。8 月 21 日 8R 奈良ロイヤルホテルからスタート、8 月 26 日 1R ～ 5R リーガロイヤルホテル京都、8 月 27 日 6R ～ 7R ホテルポストンブラザ草津と順次開催させて頂きました。

開催に際しまして、地区ガバナー・小鍛冶正明はじめ第 1 副地区ガバナー・松岡勲、第 2 副地区ガバナー・佐々木由美子、各リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、地区役員、会長、幹事、担当委員会の皆様、多数のご出席を賜り、心から厚く感謝申し上げます。

献血につきましては、奈良・京都・滋賀各々の赤十字血液センター様には、血液を受ける人と献血をする人の思い・献血と血液製剤の供給・献血が必要な疾患と血液事業・献血に関して様々なご講演をして頂きました。又、DVD「輸血に依って救われた命・ありがとうの手紙」の上映を見て、献血の大切さを肝に銘じた次第です。

今年度は、献血者がゼロのクラブを無くしたく、啓発活動を更に進めて参る所存です。

視力につきましては、奈良・京都・滋賀各々の臓器移植コーディネーター様から、角膜移植とアイバンク・臓器提供について様々なご講演をして頂きました。又、DVD「ヒカリ」の上映は、臓器提供する側の家族の葛藤が、リアルに表現され、涙が止まりませんでした。臓器提供のむずかしさが解りました。それではどうすればいいのか、私達に出来る事は？先ず献眼登録者数を増やす事から始めようと思っていますので、各クラブの会長、幹事様 クラブでの啓発活動、そしてゾーン・チェアパーソンの皆様、ガバナー諮問委員会等での啓発活動を宜しくお願い致します。

「人の命を救う献血」・「見えない人が見えるようになる献眼」ライオンズクラブの素晴らしい事業に進んで取り組んで頂きます様、宜しくお願い申し上げます。最後になりましたが、委員長会議開催に当たり、ご尽力下さいました関係各位に心より感謝申し上げます。

地区献血・視力・聴覚福祉委員長 川嶋洋一





大学生対象 薬物乱用防止教育認定講師養成講座 (薬物乱用防止に係る学生啓発リーダー養成講習会)

日時:2019年9月21日(土)

場所:ホテルルビノ京都堀川

2019年9月21日(土)13時30分から16時30分まで、ホテルルビノ京都堀川に於いて、青少年育成事業の一環として「薬物乱用防止に係る学生啓発リーダー養成講習会」が開催されました。

大学生約125名、ライオンズクラブ関係者19名の参加にて開催されました。

開講式はL津村千恵(地区青少年育成副委員長)の司会により進行され、L奥村訓彦(地区青少年育成副委員長)より講師並びに役員・出席者の紹介があり、京都府健康福祉部薬務課課長 横田薫様、続いて地区ガバナーL小鍛冶正明より挨拶があり開講されました。

I 基礎講座として

①ビデオ講座(16分)

薬物乱用防止啓発DVD「大麻警報発令中! ~アイメッセージで断ろう~」鑑賞

②映像講座(30分)

「医学知識」「薬物乱用と身体への影響」
医学博士 万本盛三



II 専門講座(ステップアップ講座)として

③「行政事情1」「薬物犯罪対策について」

講師 京都府警察本部 刑事部
組織犯罪対策第三課 警部 石田豊様

④「行政事情2」「大麻の乱用及び諸外国の現状について」

講師 京都府健康福祉部薬務課
薬物対策・企画担当 副主査 服部正幹様

⑤「行政事情3」「教育現場より」

講師 京都翔英高等学校 副校長
(地区名誉顧問・元地区ガバナー) 足達靖彦様



結びに公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター 企画部長 加藤康樹様より感謝の辞があり、地区青少年育成委員長 L渡部由紀子の閉講の挨拶で講習会が終わりました。

開催実施に取り組んできた委員会として有意義な一日であり、長時間に渡り受講いただきました学生の皆様、講義にご協力いただきました講師の先生方に感謝申し上げます。

地区青少年育成副委員長 久村浩

高校生と考える薬物乱用防止シンポジウムin京都 (令和元年度きょうと薬物乱用防止行動府民会議総会)

2019年10月26日(土) 京都外国語大学森田記念講堂にて開催されました。

ライオンズクラブより 第1副地区ガバナー L松岡勲、名誉顧問・元協議会議長 L神崎守、1R～4R内地区役員、各クラブ 総勢60名の皆様にご参加いただきました。

京都府では、本年3月に中学生の大麻所持が発生するなど、違法薬物が若者の身近にまで迫っています。今回のシンポジウムでは、我々「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」のメンバーは、本日のシンポジウムを契機に、薬物の危険性を再認識することで、薬物乱用のない社会を目指し、オール京都体制で、更に積極的に取り組むと宣言されました。

高校生を対象に「ヒトはなぜ、ドラッグを使うのか」と国立精神・神経医療センター嶋根卓也氏の基調講演があり、薬物の乱用は、大切な脳を傷つけ、協調運動の低下、記憶障害、無動機症候群、IQ・学業の低下が発生します。また、低年齢で大麻を始めた人ほど、依存症が重症となり大麻をやめにくくなります。との話がありました。高校生の方は、熱心に話を聞いておりました。

これから素晴らしい人生が待っている高校生のため、一人でも多くの方がこのシンポジウムに参加していただき、薬物予防啓発活動を推進していただければと思います。

違法薬物に係る高校生アンケート結果説明、ラジオ公開収録などが行われ、すばらしいシンポジウムでした。

地区青少年育成副委員長 尾川幸左衛門



2019～2020年度 335-C地区 全クラブMC・IT委員長会議

2019年9月30日 リーガロイヤルホテル京都において、『会員増強につながるPR』と題しまして、地区ガバナーL小鍛冶正明をはじめ、多数の地区役員をはじめ各クラブの会長幹事様そして委員長のみなさまにご参加いただき、全クラブMC・IT委員長会議を開催させていただきました。

開会の5分前から、委員会が作成してきたPR用の動画をご覧ください開会となりました。

本年度は、地区ガバナーの一番の方針である会員増強についてMC・IT委員会が、いかにサポートできるかということを中心にお話しさせていただきました。

また、同時に、本年度は各クラブとキャビネットを結ぶシステムについてということで、国際本部の方針である、MyLionへの移行についての当地区の方針と対応の仕方をご説明をさせていただきました。

会議では、地区MC・IT副委員長L山本利廣の司会で、地区GMT委員長L八木光次より、「会員増強について」。地区FWTコーディネーターL金田孝子よりFWT「と支部について」のお話を頂戴し、今後GMT・FWTとMC・ITがコラボして会員増強に取り組むことを発表させていただきました。

その後、地区MC・IT委員長L北岸秀規が、会員増強に繋げるPRについて・国際本部新システム(MyLion)等について。地区MC・IT副委員長L大星正信より、「ライオンタイムズの発行について」。地区MC・IT副委員長L八度美佐代より、委員会のメインイベントであります「第32回国際平和ポスターコンテスト～平和の道のり～について」。地区MC・IT副委員長L岩澤有徑より「ホームページに投稿して頂く手順について」、「WEB媒体の有効活用について」を話しをさせていただき、質疑応答につづき、地区MC・IT副委員長L西本恵則の挨拶で閉会しました。

本日の会議が各クラブの会員増強の足掛かりとなれば幸いです。

地区MC・IT委員長 北岸秀規



審査結果報告

2019～2020年度 ライオンズクラブ国際協会335-C地区 第32回 国際平和ポスターコンテスト テーマ 「Journey of Peace」(訳:平和の道のり)

ライオンズクラブ国際協会は、子供たちに少しでも世界平和について考えてもらおうとの趣旨で、全世界のライオンズクラブを通じて国際平和ポスターコンテストを実施しています。

今年で第32回目を迎え、335-C地区においても10月31日に審査会が行われました。

地区内の児童が描いた同ポスター416枚(応募総数は15,846枚)から入賞者が別紙の通り選ばれました。

地区ガバナー賞に選ばれた3作品の内1点が、335複合地区審査に臨み、さらに選ばれれば、国際協会へと進むことになります。(複合地区への提出数は1点となっております。)

複合地区での結果は12月初旬に、国際協会の結果は来年2月中に発表できる予定です。



地区ガバナー賞



吉田 芳奈 様

京都市立下京雅小学校6年



辻 絢太 様

甲賀市立甲賀中学校2年



東谷 恵 様

奈良市立青和小学校6年

第一副地区
ガバナー賞



三星 花音 様

大和郡山市立平和小学校6年

第二副地区
ガバナー賞



菊地 克弥 様

木津川市立相楽台小学校6年

地区幹事賞



林 しづく 様

京都市立市原野小学校6年

地区会計賞



西本 伊吹 様

桜井市立桜井西中学校1年

リジョン・チアパーソン賞



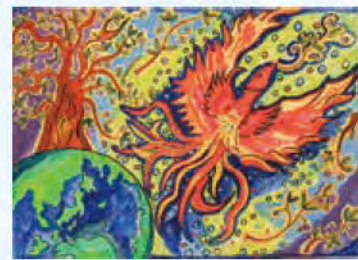
山田 亜依里ジョアナ 様

京都市立南大内小学校6年



白尾 鷹之丞 様

京都市立稲荷小学校6年



今井 元道 様

京都市立明德小学校6年



清水 蒼 様

木津川市立州見台小学校6年



玉木 千太郎 様

綾部市立志賀小学校5年

甲賀市立水口小学校6年

秀熊 愛里 様



川村 紗季子 様

長浜市立西中学校1年

奈良市立大宮小学校6年

大橋 萌々夏 様



ゾーン・チアパーソン賞



杉浦 智陽 様

京都市立唐橋小学校6年



圖司 朋果 様

京都市立南大内小学校6年

京都市立衣笠小学校6年

安井 月珠 様



京都市立衣笠小学校5年

藤田 琴乃 様



京都市立洛中小学校6年

岡田 絵美 様



石本 律奈 様

京都市立松ヶ崎小学校6年





中塚 光 様

京都市立山ノ内小学校5年

長谷川 寧香 様
京都市立元町小学校6年



奥村 有子 様

京都市立嵯峨小学校6年



清本 蒼太 様

京都市立勸修小学校6年



林 心彩 様

精華町立東光小学校5年



京藤 友生 様

向日市立第3向陽小学校5年

中瀬 太良 様
福知山市立上豊富小学校5年



村山 咲桜 様

南丹市立胡麻郷小学校6年



五十嵐 咲和 様

津市立平野小学校6年

松尾 篤憲 様
栗東市立大宝東小学校6年



大野 駿 様

竜王町立竜王西小学校5年

小島 奈桜 様
甲良町立甲良西小学校6年



楊 愛莉紗 様

奈良市立都跡小学校6年



金森 勘太 様

大和郡市立郡山南小学校6年



今村 日菜乃 様

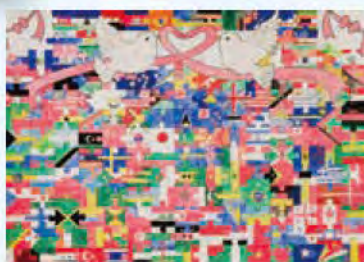
田原本町立南小学校6年

地区MC・IT委員長賞



中村 奈々美 様

京都市立岩倉南小学校6年



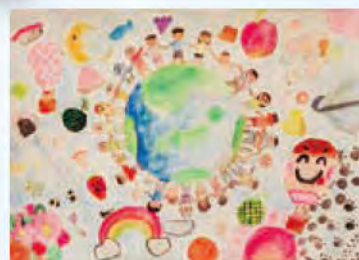
遠藤 そよ香 様

大和郡山市立平和小学校5年

努力賞

京都市立西京極小学校6年

近藤 佑樹 様



土橋 遥月 様

京都市立石田小学校6年



太田 楓佳 様

京都市立稲荷小学校6年



松浦 みむ 様

京都市立稲荷小学校5年



寺尾 美紀 様

大山崎町立大山崎小学校5年



松本 怜奈 様

京都市立嵯峨小学校6年



仲井 理雄 様

精華町立東光小学校5年



仲井 美礼 様

精華町立東光小学校6年



山本 愛 様

綾部市立東八田小学校6年

湖南市立甲西北中学校1年

加藤 琉楓 様



桜井市立桜井西中学校1年

西田 朱里 様



山田 莉子 様

生駒市立あすか野小学校5年

アイバンク通信

NPO法人：日本アイバンク運動推進協議会 第42回全国大会一京都一 第36回アイバンクシンポジウム開催

(2019年 9月29日(日))：リーガロイヤルホテル京都)



森井大会会長ご挨拶



地区ガバナー小鍛冶正明ご挨拶



アイバンク愛の光基金管理会
永田理事長ご挨拶

※多額の支援金を有難うございました。(2019.6.16～2019.10.31) (敬称略)

(クラブ)	
ライオンズクラブ国際協会335-C地区	1,756,500
綴喜	10,370
綾部	5,000
京都鳥羽	962
京都京洛	11,000
大和郡山	21,258
奈良	21,328
京都西	100,000
奈良	75,882
京都淀	307,000
京都醍醐	20,000
京都桃山	9,924
京都洛陽	19,065
大和郡山	50,251
京都南	4,045
福知山東	20,000
京都東	22,000
京都岡崎白川	19,000
合 計	2,473,585

(個人)			
永田 賢司	100,000	森井 士朗	200,000
安田 弘子	100,000	梅山 克啓	50,000
門奈 邦治	50,000	野田 芳朗	30,000
和田 康夫	30,000	高橋 東作	10,000
下田 吉美	30,000	藤野 泰志	10,000
森内 茂樹	30,000	古村 清	30,000
澤田 道男	30,000	川嶋 洋一	10,000
浦井 秀男	30,000	松山 迪	30,000
山根 拓也	50,000	伊井田栄治	10,000
西浦 裕巳	50,000	阿蘇 和代	10,000
駒井皮膚科	30,049	安達 佳子	10,000
南 英三	50,000	飯田喜代視	30,000
木下 昌平	50,000	西村 正憲	10,000
西尾 治	10,000	町田 浩一	10,000
井上 豊治	10,000	西谷 尚樹	10,000
天池 誠一	10,000	岩澤 有徑	10,000
合 計	¥1,130,049		

(啓発活動募金および献眼登録者数)	
京の七夕	69,628
淀城址公園清掃奉仕(京都淀)	(2名) 12,697
アイバンクシンポジウム	57,615
目の愛護デー	(11名) 38,138
大和郡山城址清掃奉仕(大和郡山)	(6名) 17,000
合 計	(19名) 195,078

啓発活動報告 ※アイバンク献眼登録・啓発活動・募金活動を行いました。



第10回京の七夕まつり8月10日(金)～12日(日)



淀城址公園清掃奉仕・京都淀LC(献眼登録2名)



目の愛護デー10月14日(月・祝) (献眼登録11名)



大和郡山城址清掃奉仕・大和郡山LC(献眼登録6名)



クラブ活動

3R1Z合同アクティビティ 知的発達障がい者支援事業 「第10回ふれあいボウリング大会」

京都平安・京都橘・京都北・京都洛北・京都洛央ライオンズクラブ
3R1Zゾーン・チェアパーソン・セクレタリー 中川尚彦

4月21日(日)、ライオンズクラブ国際協会335-C地区3R1Z合同アクティビティとして、知的発達障がい者支援事業「第10回ふれあいボウリング大会」が、ラウンドワン京都河原町店にて、好天の中60名を超える皆様に参加いただき盛大に開催されました。ゾーン・チェアパーソン・鎌谷の挨拶の後、練習投球を行い、プレー開始となりました。参加者一同、和気あいあいとボウリングを楽しみ、いいプレーが出るとハイタッチでその成功を称え、そして障害者の皆様とふれあい、普段中々味わうことができない貴重な経験を行うことができました。始まりから終了までの間それぞれの笑顔を拝見することができました。

プレー終了後には、招待団体の一つであるスペシャルオリンピックス日本・京都の木本和秀様より、10回の連続開催に対する御礼のご挨拶をいただきました。



第6回京都南LC会長杯争奪野球大会開会式

京都南ライオンズクラブ 広報PR委員長 桂幸光

【健全で豊かな青少年の育成にむけて!!】

京都南ライオンズクラブで協賛しております、京都軟式野球連盟 西京支部 少年部主催第6回京都南LC会長杯争奪野球大会が小畑川グランドにて2019年5月12日(日)開幕いたしました。

開会式では子供たちの凛々しい表情と力強い開会宣言に触れ、大人である私たちにも純粋なエネルギーを頂いたような気がいたします。

毎年恒例の会長による始球式もバシッと決まり秋ごろの決勝戦に向けて熾烈な戦いが始まります。

今後も永く大会を開催し、青少年育成活動に貢献出来る様、メンバー一同努めて参ります。



5周年記念事業第一弾

京都鉾町ライオンズクラブ MC・IT委員 岩澤有徑

晩夏の素晴らしい日差しのもとで、関西相撲選手権大会が伏見港公園相撲場で開催されました。京都鉾町ライオンズクラブでは、5周年記念事業に空調付き更衣室の設置と相撲幕4面と4色のふさを寄贈しました。迫力の優勝決定戦の後、華々しくもうせんの上で会長が目録を読み上げました。



フィリピンセブ島の貧困児童支援募金活動

京都嵐山ライオンズクラブ PR情報委員会委員長 河本満高

【第1回 京都両洋高等学校レオクラブ・

京都嵐山ライオンズクラブ共同募金活動】

京都嵐山ライオンズクラブがスポンサーをしている京都両洋高等学校レオクラブが、2019年7月20日に京都市中京区、西大路四条北面角にて、セブ島貧困児童支援募金活動を行いました。

梅雨の曇り空とはいえ、むし暑い中、レオメンバー18名と当メンバー8名が通行される方々にお声をかけさせてもらい、36,897円と5セント(オーストラリア)という、多大な善意を集める事が出来ました。

今後も青少年育成活動および、レオ活動に積極的に貢献出来る様、メンバー一同努めて参ります。



来日YCE生支援 祇園祭山鉾巡行見学会

京都京洛ライオンズクラブ YCE委員長 加藤和利

開催日 令和1年7月17日(水)

開催場所 (株)マツダ

当クラブ恒例のアクティビティ「祇園祭 山鉾巡行見学会」が開催されました。フィンランドと台湾より来日されたYCE生を招いて、日本の三大祭りである祇園祭を見学することで日本の伝統と文化を知って頂き、YCEプログラムの目的である「世界の人々との間に相互理解の精神を培い発展させる」事が目的です。

小原会長より開会の挨拶の後、地区YCE委員長吉川二郎よりご挨拶を賜りました。会長よりYCE生へバナーと記念品の贈呈の後、目の前を次々に大・中・小の山鉾が通過していきます。道路一杯に巨大な鉾が電柱、電線、建物ギリギリの所を歩いて行くその迫力に皆自然と拍手です。地区YCE委員の皆様、又、ホストクラブとホストファミリーの皆様にも楽しんで頂きました。



第15回京都ウエストライオンズクラブカップ少年ラグビー大会

京都西ライオンズクラブ 地区キャビネット運営副委員長 若原邦弘

9月15日 京都宝ヶ池公園運動施設球技場にて、快晴にめぐまれ、第15回京都ウエストライオンズクラブカップ少年ラグビー大会が盛大に開催されました。

本大会に参加した歴代の選手からワールドカップの日本代表選手も輩出されたことがあるとのこと。



※お手伝いの京都西レオクラブの皆さんと記念撮影。

テーブルマナー by Lions Club

京都錦ライオンズクラブ
PR・情報・IT委員長 大西隆徳

2019年9月1日(日)ザ・パレスサイドホテルにて「テーブルマナー」講習を開催いたしました。

当クラブメンバー、家族、友人、京都鉾町LCメンバーの方など総勢42名の参加があり、パレスサイドホテルのシェフに行儀からフォーク・ナイフの持ち方まで丁寧に説明していただきました。分かっているようで分かっていないテーブルマナーを学ばせていただき、次回からは自信を持って食事が楽しめそうです。

ホテルにご用意いただいたフルコースの料理をいただきながら、皆さまとともに楽しい時間を過ごすことが出来ました。



ほめ達例会

奈良西ライオンズクラブ
寺阪照夫

<http://narawest-lc.com/>

10月第1例会『ほめ達例会』

素敵な講義 日本ほめる達人協会

講師 小林康子先生お招きしお話を頂戴しました。日頃忘れてる ほめる事 とても とても 良いお話しありがとうございました。



第30回青少年健全育成教育講演会

愛知ライオンズクラブ PR・情報委員長 井口和智

第30回青少年健全育成教育講演会を令和元年8月23日、愛荘町ハーティーセンター秦荘にて開催しました。近隣中学4校の1年生、329人が薬物の恐ろしさについて学びました。委員長L村川友哉の司会により趣旨の説明、そして前回参加者全員の感想文から4名の優秀作の表彰が行われました。また、今回7R1Zゾーン・チェアパーソンL西川勝、335-C地区青少年育成委員長L渡部由紀子を来賓として出席頂きました。

第1部講演ではDVD-『薬物はすべてを壊す』を上映後、東近江警察署愛知川警部交番 出浦直樹所長より『薬物乱用は絶対ダメ!』と題しお話しいただきました。

第2部は、「よさこい江州 愛翔」による よさこいを披露頂き、参加者も大きな声で掛け声をかけるなど楽しく観ることができ、会場も大いに盛り上がりしました。

今回参加いただいた生徒には、後日感想文を提出していただいております。今回で30回目となる講演会、地域の少年たちが将来薬物の誘いがあっても“No!”と言える強い心を持続ける人になる事を願い、愛知ライオンズクラブはこの活動を続けてまいります。



ライオンズクエストワークショップを開催して

檀原ライオンズクラブ EAQ委員長 山辺元康

去る7月31日～8月1日檀原市中央公民館分館でライオンズクエストワークショップを開催しました。中学校・小学校・こども園の先生も参加下さり、計22名の方に受講して頂きました。

8月第2例会には、ワークショップに参加していただいた2名の教諭と村嶋校長先生にゲストスピーチにお越し頂きました。

皆さん共に、継続してワークショップを開催している事に感謝の言葉を述べられました。

村嶋校長先生は、主体的・会話的な教育手法へ変わる良いきっかけになるワークショップだと、平谷・森本両先生は、エネジャイザー等の手法で緊張が和らぎ、模擬授業では、生徒の立場も体験出来、良い経験になった、2学期からの授業にこれらの手法を取り入れていきたいと話されました。



第14回青少年吹奏楽コンサート

大和郡山ライオンズクラブ PR委員長 安井吉信

7月20日やまと郡山城ホールにおいて青少年健全育成事業の一環として「第14回青少年吹奏楽コンサート」市内5中学校・郡山高等学校による演奏会を開催致しました。開会式はまずライオンズクラブの活動を紹介するDVDを上映し、続いて東口会長の挨拶、大和郡山市長 上田清様のご祝辞後、演奏会がスタートしました。最初の演奏は、郡山中学校コーラス部の皆さんで「HANABI」「いのちの歌」から始まり、続いて各中学校の吹奏楽演奏。最後の演奏は郡山高等学校吹奏楽部の皆さんです。さすが高校生の演奏は素晴らしかったです。最後に赤熊第一副会長のお礼の挨拶で終了しました。夏休みには県吹奏楽コンクールがあるとのこと。全学校に金賞を目指して頑張ってくださいと思います。応援しています。



誇りに思う、継続アクティビティ

野洲ライオンズクラブ 事業委員長(奉仕) 山口悦弘

「心ひとつに・We Serve」

昨年度より、第二例会は全て奉仕に関わる例会を行う事になり、今年度も早々7月18日(木)、8月2日(金)に38年間続いている近江富士(三上山)の山麓にある「びわこ学園社会医療センター野洲」において夏祭り前の、敷地内の除草、剪定奉仕作業を酷暑の中汗びっしょりになって実施致しました。

毎年学園利用者の方々から、冷たいお茶の差し入れと、心温かいお言葉を頂戴し一層力が入ります。びわ湖学園の創設者糸賀一雄先生は「この子らを世の光に」と提唱されました。この理念を自覚し継続アクティビティとして、続けている事をメンバー全員誇りに思っておりますし、通園される利用者の皆様方には、いつも感謝の気持ちを持って心から接しております。

今回も本当にいい汗をかきました。



第40回宮津ライオンズクラブ旗・糸井嘉男杯争奪 宮津・与謝地方少年少女野球大会

宮津ライオンズクラブ 環境・社会福祉・広報委員長 横川秀哉

当クラブは青少年育成事業の一環として宮津・与謝の小学生を対象とした少年少女野球大会を昭和54年から継続して開催しております。今年は8月3日、4日の2日間にわたり宮津市民球場を含め2会場にて熱戦が繰り広げられました。例年にも増して暑さが厳しい中、事故だけは起きないように細心の注意を払って準備をしてきましたが、子どもたちは元気いっぱいグラウンドを走り回っておりました。白球を追う輝く瞳、笑顔、そして涙。そんな清々しい姿が保護者や全ての関係者の一服の清涼剤となったことは言うまでもありません。この暑さの中、子どもたちは本当によくやったと思います。また、前日のリハーサルも含めると3日間にわたりメンバーにはご尽力いただき、この事業を成功へと導くことができました。今後も子どもたちのために一生懸命汗をかいていきたいと思います。



解散されたクラブの事業を引き継ぎ、子供たちの交通安全を願います

京都北ライオンズクラブ 会長 石川耕三

7月、残念ながら2019年6月末をもって解散となった京都洛央LCより4名の方を転籍メンバーとしてお迎えしました。

その際、京都洛央LCが長年続けて来られた思い入れのあるアクティビティをぜひ引き継ぎたいと理事会で検討し、メインアクトであった京都府交通安全協会への『交通安全横断旗』の寄贈を当クラブが引き継ぐことになりました。

9月6日、交通安全旗1000本を京都府交通安全協会へ寄贈しました。それらは京都府下の小学校へ配られますので各校には1年に数本しか届きませんが、京都洛央LCのOBの方々の思いを引き継ぎ、今後も継続していくことで、未来ある子供たちの安全を微力ながら見守っていきたいと思います。



びわスキッズフェスティバル開催

草津ライオンズクラブ 青少年交流委員長 山本幹也

今年で10回目を迎える びわこ成蹊スポーツ大学主催のこのイベントに草津ライオンズクラブは初回より協賛しています。

今年度、草津市内はもとより滋賀県内から220名の年中～小学3年の元気な子どもたちが参加し、2019年9月15日(日)草津市烏丸半島芝生広場にて、秋晴れの下、スポーツを楽しみました。

びわこ成蹊スポーツ大学の学生がコーチとなり、子どもたちは年齢別のグループに分かれて体を動かします。スポーツに必要な様々な動作を遊びの中に取り入れ、楽しみながら習得していく姿に大人も自然と笑顔になります。

会長スローガンにもある『笑顔で広げる奉仕』にふさわしい活動となりました。



第2回綴喜ライオンズクラブチャリティーゴルフ大会

綴喜ライオンズクラブ 会長 国本武

2019年8月28日(水)田辺カントリー倶楽部にて『第2回綴喜ライオンズクラブチャリティーゴルフ大会』を開催いたしました。あいにくの天候にもかかわらず多数の参加を賜り、本大会での皆様の温かい善意は地元地域への社会福祉活動へ寄付させていただきました。京田辺市においては、地域子育て支援センター松井山手へ電子ピアノ1台を寄贈。井手町においては災害時に避難所等で役立つ気化放熱式涼風扇1台を寄贈いたしました。今後第3回第4回と回数を重ねて地域貢献出来るよう活動して参ります。



「京都府知事杯争奪第39回京都大会」

「京都市長杯争奪京都桃山ライオンズクラブ旗争奪 第12回京都ジュニア大会」

京都桃山ライオンズクラブ MC・IT委員長 谷山真敬

今大会は、京都府立山城総合運動公園内 太陽が丘野球場で開会式が行われました。

総勢112チームが参加、8月12日の開会式に始まり、途中台風10号のため1日順延となりましたが、8月17日に無事閉会式を終えました。

8月17日は決勝戦が行われ、熱戦のすえ大野ボーイズが優勝という結果に終わりました。

優勝チームには、会長し栗林勉から桃山ライオンズクラブ旗が授与されました。どのチームも猛暑の中、全員が最後まで一球一球に全力を出し切り、真剣にプレーしている姿がとても印象的でした。

今後も子供達に心身共に逞しく成長してもらう為に、この少年野球大会をますます盛り上げて参りたいと思っております。

大会準備・運営にご尽力されたすべての関係者の皆様に改めて厚くお礼申し上げます。



京都紫明ライオンズクラブ・フィレンツェライオンズクラブ 姉妹提携50周年

京都紫明ライオンズクラブ MC・IT委員長 内村和朝

京都紫明ライオンズクラブは、フィレンツェライオンズクラブとの姉妹提携50周年を迎え、会長以下クラブメンバーが、令和元年7月3日に開催されたフィレンツェライオンズクラブとの姉妹提携50周年式典に出席しました。国内のクラブや近隣諸国のクラブとの姉妹提携の例はよくありますが、欧州のクラブとの姉妹提携の例は少ないと思われます。姉妹提携50周年式典に先立ち、市庁舎の記者会見室にて、市議会議長ルーカ・ミラーニ氏と会見を行い、門川京都市長よりお預かりしたナルデラ市長への親書をお渡ししました。

その後、姉妹提携50周年を記念して制作されたピノッキオ像が設置されたオルティクトゥーラ庭園に移動し、ピノッキオ像の除幕式が行われました。

その後、庭園内のディテールテバグリウムに場所を移し姉妹提携50周年式典が開催され、姉妹盟約が今後も永きに続くよう新たな2通の盟約書にサインを互に行い絆を誓い合う事ができました。



第22回さつまいも掘り大会

京都市城南ライオンズクラブ MC・IT委員長 赤瀬真帆

10月6日(日)、京都市城南ライオンズクラブ「第22回さつまいも掘り大会」を勸修寺観光農園で開催いたしました。

福祉施設の園生・保護者・先生方158名が参加。ライオンズクラブからは、地区ガバナー・小鍛冶正明にもお越しいただき、地区役員、ゾーン内の会長・幹事様など総勢200名あまりで芋掘りを楽しみました。

また、大きさ・長さ・子だくさんの3部門でコンテストも行い、成績発表では園生の皆さんの大きな歓声が上がっていました。

各施設の園生が明るい笑顔でさつまいも掘りを楽しみ、喜んでいる姿を見てメンバー自身も感激し、「We Serve」の意義を改めて強く心に刻みました。

これからも当クラブのメイン事業の一つとして、メンバー同心を合わせて継続してまいります。



中京少年野球振興会主催「京都パレスライオンズクラブカップ」

京都パレスライオンズクラブ 幹事 松田篤佳

京都パレスライオンズクラブは今年度より、中京少年野球振興会主催「第1回京都パレスライオンズクラブカップ」のスポンサーとして、青少年健全育成事の一環として(スポーツ＝野球と子供との結びつきを通して、元気で明るく、大きな声で挨拶のできる青少年の育成)を目指し支援させていただく事となりました。

昨年度の参加は31チームでしたが、「京都パレスライオンズクラブカップ」スポンサーとなった今年度は39チームにも増えとても活気あふれる大会となり、9月23日(月・祝)決勝戦の日は、台風17号の影響で開催が危ぶまれましたが、秋晴れの中、子供たちの元気な声と、バットから聞こえる快音の中、熱戦が繰り広げられ、無事決勝戦を終えることが出来ました。

今後も、青少年育成のアクティビティなどにもライオンズクラブの奉仕を広げていければと思っています。



堀川ジュニア吹奏楽コンサート2019

京都堀川ライオンズクラブ MC・IT委員長 矢野睦子

メインアクティビティである「堀川ジュニア吹奏楽コンサート」を10月14日に実施しました。堀川沿線地域の中学に通う吹奏楽部員に声をかけ、全国でも珍しい音楽単独過程の公立高校の本格的なコンサートホールにおいて、地域のジュニア世代である中学生達に、日頃の練習や活動の成果を発表する機会を提供すること、そしてそのチャレンジを通じて子供達の自身と友情が育まれる事を目指しています。

2009年に始まったこのアクティビティは、2013年度の台風での中止を含み、今回で9回目、10年継続の事業となりました。

本年より新しく二条中学校が加わって参加校は計6校となり、会場の堀川音楽高校を中心とした約2km範囲の中学校吹奏楽演奏会として地域に定着しつつあると思われます。

当日は地区ガバナーをはじめとする地区役員の皆様方にもご臨席賜わり、来場者は延べ592名となり、参加生徒や関係者を合わせると総勢900人超のイベントとなりました。



『夢に向かって走れ』 第2回野村克也杯学童野球大会を開催

丹後中央ライオンズクラブ 青少年指導・薬害・YCE委員長 小幡博

丹後中央ライオンズクラブ(堀紀博会長/14人)は、令和元年8月17日・18日の二日間にわたり、京丹後夢球場(峰山球場)で第2回野村克也杯学童野球大会を開催した。大会には京丹後市内外から15チームが参加し、熱戦を展開した末、加悦フレンズが優勝した。

この大会は、市内にある府立峰山高校出身で、南海やヤクルト監督などを歴任したノムさんこと、野村克也氏を顕彰するとともに、青少年健全育成に資する当クラブのアクティビティの一つとして、小学生バレーボール大会と共に、毎年実施しているもの。当クラブの学童野球大会は長い歴史を有するが、平成30年の大会から「野村杯」を冠して開催している。

大会は両日も猛暑に見舞われたが、幸い熱中症等のトラブルもなく、スタンドでは多くの保護者が観戦し、応援の声が球場に沸いた。

なお、準優勝は野田川スターボーイズ、3位は大宮ドリームス。最優秀選手は加悦フレンズの谷原快選手。



栗東ライオンズクラブ チャーターナイト45周年記念式典・祝宴

栗東ライオンズクラブ 栗東ライオンズクラブCN45周年記念実行委員長 八田寿夫

「栗東ライオンズクラブCN45周年記念式典・祝宴」がホテルボストンプラザ草津びわ湖で開催されました。小鍛冶ガバナーを初め、地区キャビネットの皆様、栗東市長を初め来賓の方々、スポンサークラブ、友好クラブ、近隣クラブの皆様、総勢142名と多数参加していただきました。会員一同心より御礼申し上げます。

式典では毎年献血事業に御協力いただいております滋賀県立国際情報高等学校の望月校長へ感謝状をお渡しし、祝宴では同学校の吹奏楽部に演奏をしていただき、心地よい音色と共に会を進めることができました。

又、周年事業の一環として栗東市の小中学校12校へワイレスマイク付きスピーカーを贈呈させていただきました。

こうして無事CN45周年を迎えられました事、嬉しく思うと共に、さらなるCN50周年へ向けて会員増強を励み、質の高い奉仕活動へ繋げていけるよう、これからも精進していきたいと存じます。



ゼスト御池にて“第37回アイヘルス・糖尿病予防キャンペーン”開催

京都洛中ライオンズクラブ 幹事 松岡良浩

当クラブが長年にわたり取り組んでおりますアイヘルス・糖尿病予防キャンペーンも今年度で37回を数え、10月25・26日にゼスト御池に於いて盛大に開催されました。午前10時、京都市保健福祉局医務担当局長様をはじめ京都府糖尿病協会、(公財)京都新聞社会福祉事業団、ライオンズクラブより地区ガバナー小鍛冶正明、地区役員多数のご出席を頂き開会式が行われ、それぞれにご挨拶を頂いたあと、テープカットが行われて会場がオープンされました。会場内には専門医による健康相談をはじめ看護師による血糖検査、管理栄養士による栄養相談、壁面には糖尿病の症状と原因、治療と予防のパネルが掛けられました。会場外では各メンバーが手分けして「アイヘルス・糖尿病予防キャンペーン」の品を通行中の人に配布PRして夕方までの間に約200人余りの人たちが来場されて大変な盛況でありました。このキャンペーンによってアイヘルス・糖尿病予防をPRすることが出来、糖尿病の患者さんが減っていくことをメンバー一同心から願っております。



おめでとうございます! 新会員の紹介

京都南LC



村本 知史
1974年7月19日

- 南知輝塗装
- 代表取締役
- 建築塗装

京都南LC



杉本 英雄
1974年10月23日

- 錦杉本工務店
- 専務取締役
- 建築業

京都南LC



中井 俊彦
1969年3月19日

- 錦ルネサス総合管理
- 代表取締役
- 不動産・賃貸管理業

京都南LC



西田 裕昭
1989年7月26日

- essence
- 代表
- パーソナル・トレーナー

京都洛南LC



北山 喜夫
1967年7月9日

- 有限会社インテリアアート北山
- 代表取締役
- 内装業

京都洛南LC



小林 心
1975年4月7日

- 株式会社小林一工務店
- 代表取締役
- 建築全般

京都洛南LC



木村 知史
1968年7月27日

- 錦木村興産
- 代表取締役
- 不動産賃貸業

京都洛南LC



岩田 宏史
1979年10月17日

- Bar i²
- 代表
- 飲食業

京都洛南LC



小田 竜哉
1976年1月6日

- 恵星建築株式会社
- 代表取締役
- 設計・建築業・不動産業

京都洛南LC



西野 健次
1966年8月1日

- ジブラルタ生命保険京都支店
-
- 生命保険外交員

京都ときわLC



宮下 茂一
1969年3月24日

- 株式会社宮下工務店
- 代表取締役
- 建築業・建築工事請負業

京都堀川LC



千阪 茂
1954年12月24日

- 株式会社京滋メンテナンス
- 代表取締役
- ビルメンテナンス業

京都堀川LC



木下 和美
1972年12月11日

- ワインバーモンローズ
- オーナー・ソムリエ
- 飲食業

京都堀川LC



村山 順一
1954年7月29日

- ネオファルト工業株式会社
- 代表取締役
- 建築資材販売業

京都堀川LC



池田 健
1957年8月29日

- 京都市みふ障害者授産所
- 所長
- 障害者福祉サービス

京都堀川LC



土肥 一夫
1958年10月14日

- アデックスエール株式会社
- 代表取締役
- 電子機器製造業

京都堀川LC



小原 まお
1988年1月12日

- はあとグループ
- 代表
- 美容業

京都堀川LC



今西 佑太
1986年3月19日

- 社会福祉法人物集女福祉会
- 常任理事
- 福祉

京都堀川LC



山田 義明
1964年5月12日

- 株式会社エフアンドケイ
- 常務取締役
- 産業廃棄物収集運搬業

京都チエリーLC



古川 榮
1947年1月25日

-
-
-

京都ロイヤルLC



加藤 学
1983年3月7日

- 株式会社 VOGA
- 代表取締役
- テーラー

京都ロイヤルLC



田口 直樹
1979年9月7日

- トータルリフォームテックワン
- 代表
- 内装業

京都ロイヤルLC



前田 博
1970年3月17日

- メットライフ生命保険株式会社
- シニアエキスパート
- 外資系金融会社

京都パレスLC



大槻 幸治
1970年3月22日

- 昆双運輸(株) 昆双物流(株)
- 代表取締役
- 運送業

京都パレスLC



森里 龍生
1963年12月30日

- 龍松窯
- 代表
- 陶芸家

おめでとうございます! 新会員の紹介

京都バレスLC



㊦ 吉益 慎一
1977年5月23日

- 忍者ナイン
- オーナー
- 幼児・小学生向けスポーツ教室経営

京都嵯峨野LC



㊦ 田中 勇人
1983年4月11日

- 東急リパブル館
- 主任
- 不動産売買・仲介業

京都西の丘LC



㊦ 野々口 敬祐
1982年11月18日

- ロコメイト・ジャパン
- 代表者
- 保険代理店・ファイナンシャルプランナー

京都桃山LC



㊦ 大濱 育恵
6月12日

- 獨健幸プラス
- 代表取締役
- 飲食事業・介護保険事業

京都桃山LC



㊦ 吉田 芝織
11月7日

- なぎさメンタルクリニック
- 代表取締役
- 歯科医院経営・コンサルティング・歯科工務

京都桃山LC



㊦ 長嶋 貴生
1967年9月15日

- 長嶋屋敷
- 代表取締役
- 小売業

京都桃山LC



㊦ 古川 成一
1972年4月18日

- Find Emotion マーケターズオフィス
- 代表
- マーケティングコンサルタント・コンテンツ作成代行

京都桃山LC



㊦ 山中 兼一
1949年5月3日

- 弥栄
- 個人事業主
- 不動産賃貸

京都むらさきLC



㊦ 長者 美里
1949年11月30日

- 学校法人光華女子学園
- 常任理事 学園長補佐
-

京都むらさきLC



㊦ 田中 美貴子
1959年5月13日

- 京都府議会
- 府議会議員
- 議員

京都鳥羽LC



㊦ 伊川 廣
1969年4月30日

- 株式会社カブコ
- 代表取締役
- 住宅設備機器販売・施工

京都鳥羽LC



㊦ 山田 正人
1984年4月6日

- 株式会社山の花重
- 代表取締役
- 生花業

京都鳥羽LC



㊦ 奥津 光明
1960年5月10日

- 株式会社デイリー社
- 次長
- サービス業

京都城南LC



㊦ 奥谷 麻里子
1974年1月6日

- 祇園睦月
-
- 飲食業

宮津LC



㊦ 駒井 克洋
1979年5月10日

- アースクロックラボラトリ
- 代表者
- 飲食・小売業

網野LC



㊦ 中川 正樹
1985年4月15日

- 株式会社丹後王国
- 代表取締役
- サービス業

久美浜LC



㊦ 岡田 昌基
1968年6月26日

- 岡田設計
- 事業主
- 建築業

久美浜LC



㊦ 松井 修一
1971年5月8日

- 鉄人トレーニング
- 代表
- トレーニングジム

高島LC



㊦ 中村 知子
1980年3月11日

- 中村印刷株式会社
-
- 印刷業

高島LC



㊦ 糸尾 勉
1982年7月30日

- 日本生命滋賀支社堅田営業部
- 支所長
- 生命保険業

高島LC



㊦ 高田 久幸
1968年12月6日

- 滋賀銀行今津支店
- 支店長
- 金融業

高島LC



㊦ 橋本 学夫
1973年10月31日

- 有限会社今津マツタ
- 代表取締役
- 自動車販売・修理業

草津LC



㊦ 木村 一弘
1973年5月28日

- 山一産業㈱
- 代表取締役
- 製造業

草津LC



㊦ 中村 光宏
1973年12月17日

- 菊中惣
- 専務取締役
- 賃貸業

能登川LC



㊦ 上林 史門
1979年2月6日

- 株式会社共和製作所
- 専務取締役
- 製造業

おめでとうございます! 新会員の紹介

能登川 LC



L 大辻 祥弘
1975 年 1 月 25 日

- ベルトカンパニー
- 代表
- 機械の販売修理業

天理 LC



L 佐藤 典嗣
1964 年 7 月 23 日

- 佐藤木材株式会社
- 代表取締役
- 木材業

天理 LC



L 松本 栄次
1961 年 9 月 17 日

- 大和信用金庫天理支店
- 支店長
- 金融業

奈良西 LC



L 原 清和
1969 年 9 月 11 日

- 南アーバン工房
- 代表取締役
- ディスプレイ業

奈良西 LC



L 阪川 隆信
1957 年 5 月 14 日

- 株式会社サカガフ
- 代表取締役
- 履物製造・販売輸出

奈良西 LC



L 牧野 克行
1960 年 10 月 20 日

- 合同会社クラブコム サロン 漢
- 代表
- 美容業

大和郡山 LC



L 脇村 正人
1978 年 3 月 29 日

- 株式会社一心
- 代表取締役
- 飲食業

大和郡山 LC



L 矢追 雅英
1953 年 8 月 16 日

- 共栄ネット株式会社
- 代表取締役
- 金属文具等販売業

大和郡山 LC



L 日高 博生
1964 年 2 月 20 日

- 大和ハウジング株式会社
- 代表
- 不動産賃貸業

大和郡山 LC



L 藤本 弘美
1971 年 2 月 2 日

- twenty-two
- 代表
- 飲食業

大和郡山 LC



L 石田 薫
1958 年 10 月 5 日

- 株式会社インダフーズ
- 代表取締役
- 食肉卸業

大和高田 LC



L 山邊 敏治
1965 年 8 月 25 日

- 新海建設株式会社
- 代表取締役
- 建設業

大和高田 LC



L 藤井 康栄
1971 年 4 月 29 日

- 御紀臨銀行高田支店
- 支店長
- 金融業

橿原 LC



L 森本 圭洋
1968 年 6 月 6 日

- エース証券橿原支店
- 支店長
- 金融業

橿原 LC



L 前川 清成
1962 年 12 月 22 日

- 弁護士法人前川清成法律事務所
- 代表
- 弁護士

大和磯城 LC



L 山本 敦也
1963 年 5 月 22 日

- 製品川工業所
- 総務部部長
- 産業機械製造

ご冥福をお祈り申し上げます

故 伊庭 文子



京都薫風 L C

没 2019 年 6 月 11 日
享年 97 才

ライオン歴

2004 年 5 月 17 日 入会・初代会長
2006～2008 年度 理事
2010～2013 年度 理事

故 成田 俊治



京都嵯峨野 L C

没 2019 年 7 月 16 日
享年 90 才

ライオン歴

1986～1988 年度 クラブ会長
1996～1997 年度 3R3Z ゾーン・チェアマン
2008～2009 年度 クラブ会長
2009～2010 年度 3R3Z ゾーン・チェアパーソン

故 長谷川 裕二



近江守山 L C

没 2019 年 8 月 20 日
享年 71 才

ライオン歴

1988 年 9 月 入会
2000～2001 年度 幹事
2007～2008 年度 会長

故 近藤 信雄



京都嵐山 L C

没 2019 年 8 月 25 日
享年 85 才

ライオン歴

1986 年 11 月 21 日 入会 (チャーターメンバー)

故 西山 重治



彦根 L C

没 2019 年 9 月 10 日
享年 76 才

ライオン歴

1977 年 入会
1990～1991 年度 幹事
1996～1997 年度 会計
2014～2015 年度 会長

故 岩井 敏夫



大和郡山 L C

没 2019 年 10 月 1 日
享年 88 才

ライオン歴

1965 年 4 月 入会 (チャーターメンバー)
1980～1981 年度 幹事
1989～1990 年度 会長
1997～1998 年度 YE 副委員長

故 野村 健三



栗東 L C

没 2019 年 10 月 5 日
享年 88 才

ライオン歴

1975 年 入会
1981～1982 年 LT
2002～2003 年 会長

故 藤田 定俊



大和高田 L C

没 2019 年 10 月 21 日
享年 82 才

ライオン歴

1993 年 2 月 入会
2007 年度 会計
2008 年度 財務理事

故 西尾 元哉



京都パレス L C

没 2019 年 10 月 21 日
享年 86 才

ライオン歴

1997～1998 年度 第 7 代会長



株式会社

くさつビル

滋賀県知事(14)第573号

///kusatsu-building.com

L中島 哲男 (草津LC)



北陵電工 株式会社

安全に・確実に
そして親切施工

電気・消防・空調換気設備工事

建設業登録(特-30)第23393号 資本金 30,000,000円

住 所 〒603-8142
京都市北区小山北上総町29番地
TEL・FAX (075)495-8881・(075)495-8882

e-mail hokuryou@leto.eonet.ne.jp
home hokuryo-d.co.jp/company/

L山本 利廣 (京都日吉ヶ丘LC)

地区MCIT副会長 L・飯田由美子 	L・井上大輔 	第二副会長 L・伊原健樹 	L・井上裕子 	地区MCIT副会長 L・岩澤有徳 	L・上中節子 
L・大蔵茂 	L・横川佐穂子 	L・川合智也 	L・岸田信行 	★幹事 L・北田喜久 	L・北田政子 
法会長 L・斎藤政宏 	ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区 2R1Z 京都鉾町ライオンズクラブ 2020年 2月 22日(土) 京都ホテルオークラにて 結成第5周年記念式典を開催いたします。 ■お問い合わせは、5周年記念式典実行委員長／L 杉江健次までお気軽に！				L・斎藤豊 
L・沢美衣子 					L・穴戸伸孝 
式典実行委員長 L・杉江健次 					L・杉江健 
L・杉江紀代子 	L・竹中健司 	L・園良幸 	L・鎌谷道之 	L・豊田昌功 	★会長 L・橋本啓一 
L・走り広敏 	L・馬場亮 	L・深井誠平 	L・松本駿 	★会計 L・吉田一人 	club website QR design MCIT iwawasa 

商業施設の総合プロデュース

株式会社
TMOS

〒601-8014

京都市南区東九条河西町15番地

TEL (075) 662-8244 / FAX (075) 662-1393

L大星 正信 (京都みやびLC)

NPO法人日本アイバンク運動推進協議会 第42回 全国大会－京都－ 第36回 アイバンクシンポジウム



2019年9月29日秋晴れの好日、全国からお客さまをお招きしリーガロイヤルホテル京都に於いてNPO法人日本アイバンク運動推進協議会第42回全国大会－京都－が開催されました。ご来賓には、京都府知事・西脇隆俊様、京都市長・門川大作様にご臨席賜り推進協議会理事長 出口喜男様、335-C地区ガバナー・小鍛冶正明を始め、全国から総勢300名を超えるライオンズクラブメンバーと共に一般市民にもご参加いただき、記念式典と京都府立医科大学眼学教室教授・外園千恵先生の座長による第36回アイバンクシンポジウムを開催。3名の先生にご講演を頂きさらに記念コンサートも開催いたしました。献眼登録者を募る啓発活動を続けてきた京都・滋賀・奈良を拠点とするアイバンク愛の光基金管理会といたしましては、お客さまの笑顔とお言葉が、大変大きな励みとなりました。多くの335-C地区のライオンズクラブメンバーにご参加頂き、惜しみないご協力をいただきましたことに関係者一同、心より感謝御礼申し上げます。

京都大会大会会長 森井士朗

アイバンク愛の光基金管理会理事長 永田賢司



The Lions Times

ザ・ライオンタイムズ (335-C 地区機関紙)

発行日 2019年12月1日

発行者 地区ガバナー 小鍛冶 正明

発行 ライオンズクラブ国際協会335-C地区 MC-IT委員会

編集者 地区MC-IT委員長 北岸 秀規(大津びわこ比叡LC)

事務局 〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路下ル松明町1

リーガロイヤルホテル京都内

TEL.075-344-0258 FAX.075-344-0277

URL <http://www.335-c.com/>

E-mail lions@skyblue.ocn.ne.jp

製作 株式会社オフィスワイス

【編集後記】

地区MC-IT副委員長 西本 恵則

ライオンズに入会して、早20年、初めて地区役員をお受けしました。私どもの所属いたします地区MC-IT委員会は、各ライオンズクラブの活動が、手に取る様に総合的に理解できる委員会でございます。

小鍛冶正明ガバナー率いる、335-C地区のガバナー公式訪問も10月28日、奈良ホテルにて、無事に最終回を迎えることができました。

また、今年、第32回を迎える、国際平和ポスターコンテストは、「平和の道のり」をテーマに開催されました。戦争のない世界平和への想いを子供たちがポスターに描き、各学校よりご提出頂きました。

各作品の展示会は、京都を皮切りに滋賀、奈良の各会場で開催され、11月30日全ての日程を終了致しました。

これから、キャビネットも年度後半に入ります。みなさまにお届けいたしますライオンタイムもより素晴らしいものとなるよう委員会一同努力してまいります。

今後とも、335-C地区のメンバー各位のご指導を宜しくお願い申し上げます。

【地区MC-IT副委員長】八度 美佐代(京都錦LC)、岩澤 有徑(京都鉾町LC)、山本 利廣(京都日吉ヶ丘LC)、大星 正信(京都みやびLC)、西本 恵則(生駒LC)

【担当地区運営委員】富川 哲男(大和郡山LC)